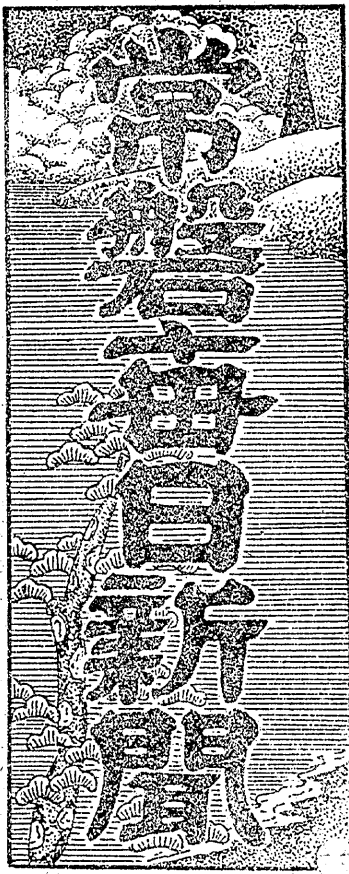


【刊夕】日三月二



定部金一錢五錢 一月五錢 郵費五錢 廣告料五錢 印刷部人編編行發 五三町橋長町平郡城石縣島福 寄〇三六路電 社開新日每警常 所行發 社合式株刷印日每警常 所刷印

このごろの感想

白木英尾

詩南車、海岸線、サイレン
——こんな小つぼけな町から三つの文藝誌が續々と出て来たんだがどれもこれも活字を使つてゐるのが意外のやうであり當然のやうでもあると思つた。自分の作品が活字で組まれる事は何となく嬉しいものだ、殊に十五六の頃はそれが何か光榮の如く考へるものだ、と同様に郷土から出される斯うした種類のものが皆んな活字を使つてゐる事はその懐かしさを増倍するものだ

作品發表の機關として一人が一冊の雑誌を持つ事は非常に望ましいのだが又それでこそ作者に對する眞の接觸が出来るのだがこれは未だ無理だらう。それより私はもう一つ生れるべくして生れないものがあると思ふ。詩南車、海岸線、サイレン、そのいづれも詩及び歌或は詩ばかりの集團であつて私は未だ歌ばかりのものを耳にしてゐない。歌を作る人達があるに譯でない

多過ぎて困る位なんだから決して生れ得ないことはなからうと思ふ。宮内省派も竹柏園派もアラ、ギ派も其の他いろいろな系統の人々が渾然一箇の集團をなして短歌雑誌の發行を企てたならば、否、それでゆかなかればならないと思ふ

器用で作る——これは何鳴氏の言葉だが實際巧いことを言つたと思ふ、小手先をつかつてどうやら歌らしいものを纏める事は器用な話だ、それは事實マートルものである。一定の形式へ言葉をまとめて行く点に並々

ならぬ苦心をなしてゐる。而も一首の上に生動してゐるものが仲々現れて來ない

磐城の歌壇が總體的に向上するためには各自の歌人的自覺に挨つと同時に専門的研究批判の機關がどうしても必要だと考へる。それをして關西に於ける「關西詩歌」の如く奈良に於ける「郷愁」の如く熊本に於ける「歌話會雜誌」の如く地方歌壇(尤も發行所の位置によつて中央地方の區別を附さねばならないとは何といふ不便なことだ)中の有数な存在たらしめたいと私は祈望してやまない

火耀短歌

官製端書一葉五首限
宛名は本社文藝部
締切は毎週土曜日

吉田弘子
聲のない空、聲のない地上、わたしがひとり歩いてゐる

片寄歌二
線路工夫の白シャツにちつとりとにじんでゐた汗 空は寒いな
志來眞樹
深夜、ぼつちり目をあいた理性がひたひたと座敷中に這ひ廻る
園田綾子
雨にぬれたゼルシイ乳の青い壺からうける朝の感觸
白木英尾
アベマリアの回轉がひそかなひそかな郷愁をよんでゐる晩です

貸切の...

御用命は...

新型ランドーセタンの

磐城タクシーへ

電五六九

醫學博士名推薦

胃腸病 婦人病 其他の慢性諸症
肥り度い人の福音 熱くなく痕つかす無煙式 誰にも出来る理想的家庭治療器

志賀齒科醫院

器灸温ムウチラ

特卸治 福島縣平町五ノ廿八
約代理 志賀齒科醫院
販理療 福島縣平町白銀町九
賣部部 産婆關口悦子
定價表 金拾參圓上製桐箱入一掛
金拾圓上製桐箱入一掛
(説明書呈)

配 味 平町三丁目 達

大勝園
本舗 鈴木義志
電話 二九一六番

迅 速

國産セイゴ腕時計

抽籤附特賣!

クロム側腕時計八圓半ヨリ

金側全十七圓半ヨリ

一等 16形プラチナ側腕時計 百十圓

二等 16形十八金側腕時計 六十二圓

三等 OS製扇風機 同 二十六圓

四等 OS月光裏鏡目覺同五圓

五等 OS硝子置足付同二圓

特賣期間 六年五月卅一日迄
其他貴金屬、時計新値下品澤山、修繕値下、勉強を生命と致します
鐵道省御用 金光堂時計店
平五 電話一九五

質物一般

三井質店
平町四丁目南川岸通り
電話六〇六番

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平南町(舊診療所向)電話一七〇番

大和田醫院

目下大流行の

ベビーカメラ

一金六拾錢也

平町一丁目

森下商店

勿來町から低資申請

養鶏 其他の事業に

勿來町では今回の農漁山村救済低利資金融通に對し左記の如く一萬五千圓を借入るべく申請した

養鶏組合員七千圓、農業共同作業所設置六千圓、製菓組合一千圓、椎茸栽培組合一千圓

勿來の養鶏事業は縣下に有數な組合で更に鶏舎共同建築飼料共同購入をなし擴張せしむるためである又農業共同作業所建設は宅地の狹隘な家庭及諸設備の不完全な家庭に利便ならしむる等の點から四ヶ所に設置する筈で郡下にはこの設備は嚆矢であり大いに期待されてゐる尙低利資金は同町が郡内で最も多額且極めて機宜の目的を有してゐると

木炭組合役員 減俸案問題

總會賑はん

濱三郡木炭同業組合では來る二十二、二十三日の兩日組合事務所にて總會を開き明年年度豫算を附議決定するが六年度豫算は前年度の三萬四千六百九十九圓に比し約一割五分減の二萬五千圓見當で同日は特に役員員の減俸案が議論の中心となる模様で會議は相當賑はふものと見られてゐる

間接國稅 反

印紙稅最高

平稅務署調査に依る管内に

礦產稅の 調査開始

激減するが

磐城炭礦界二百五十餘礦區の昭和六年度礦產稅に就いては三月の稅額調定期も切迫したため仙臺礦山監督局では更に入念な最終調査中だが同調査に依る石炭評價は六年度の炭價に重大な影響を投げ掛けるので各炭礦では調査の成行きに注目を拂つてゐる、而して稅額と測定豫想を専門業者の

目論に

みるに五年度出炭高二百三十五萬噸に對し同年度礦產稅高は十四萬五千七百七十五圓九十五錢で右は一噸炭價平均六圓二十錢弱を見積り然も四千餘圓の三井炭礦の分も加算してあるが本年は前記出炭高に對し全國炭礦

協定の

二割三分制限の年内實行により出炭高は百八十九萬九千五百噸に止まり一噸當り價格六圓の標

準で生産價額千八百五萬七千圓とし是が百分一稅額となるので明年度同稅は即ち十萬八百五十圓七十錢と云ふ

本年度

より三割五分減好況時の實に四分の一弱と云ふ激減振りを來すものと考へられてゐる

色魔の 師欺詐大

柳田を捕縛する迄

根本 毅

- ▼ 本名 青木由五郎(前科三犯)
- ▼ 原籍 神奈川縣浦賀町
- ▼ 平地方にての偽名 柳田辰三郎
- ▼ 房總地方にての偽名 森本友三

「ヨウク考て御覽。親に心配をかけ。御主人や他人様に迷惑をかけ。益々世間を狭めて女の意地を立て、あの野郎に義理を立てるのも宜からうが。益々お前までが罪に罪を重ねて上句の果てにはお前までが。あの恐ろしい監獄入りをしなけりやならないのだよ。僕達のは野郎をつかまひて見た所が胡魔化された金が一文だつて戻るのでない事は百も承知サ。又斯うやつて出て來ればとてその費用は泥棒に追銭よ。實に馬鹿々々しい話だが野郎こつちへ來て真面目にでも働いて居るとでもあれば。心の内でも「野郎濟まない……」と詫びる良心は有るだらうと。許してもやるけれど。又々此の地方へ來て相變らずの惡を働いて居るとなつてはモウ許しては置けない。世の中の爲めにもフン捕まへて葬つてしまへと義憤的。男の意地で出て來たのだ。與津の駐在所へいけば。あの

町の旅館の女中とか引つかけて館山へ參百圓で。酌婦に賣り飛ばしたとか實にニクムべき野郎だ。お前の事などは愛されればこそ連れて來たのではなくつて。まあ踏臺だ此處へ入れるつたつて定めし前借もした事だらう。それを承知しなけりや殺してしまふぞとか。逃げ見ろお前も俺と同じ罪で監獄へ入るんだぞとおどかしつけて。それをお前が眞に受けて。泣く泣く言ふ事をきいて居なければならず不動の金しぼりにでもかゝつたやうに恐ろしくて逃げた事も出來ず。吾々から考ると實に馬鹿げた事も女の淺墓から右を見ても左を見ても知らない人で誰に相談をかけるもならずと云ふのはお前あんまり正直過ぎるからだ。正直も程があつてあんまり正直過ぎると馬鹿の字がつくせ。平地方の人はお前なんぞはとうに海の中へもおつ放り込まれて綱やサメの餌食にでもな

つて。野郎は支那の上海あたりへ吹つ飛んでしまつたんだらうと。うわさをしてるんだ。ソリヤあの野郎がお前を命がけ可愛がつてくれているならその情立も宜からうさ。こんな宿屋の女中奉公手にヒッパを切れさして而も已れは好きな勝手な事をしてると人間じやない鬼だ。惡魔だ」

「全くだ。吉田君の言はれる通りだ。下世話の頃の文句にもある通り

(連れて逃げても手に職あれば、まさか味噌漬や下げさせぬ)

で。自分は一生懸命に働いて女房に樂をさせると云ふのが男だ。それにどうだ自分ばかりはピカシヤラしたなりをして大きな駄法螺を吹き／＼人を胡魔化して泣きを見せるとは。社會のバチルスだあの野郎は。お前にして見た所がさうだよ。眞實あの野郎に惚てるんならば。彼奴の良心に訴へて野郎の罪は罪として自首を勸めて。その極まりをつけさして野郎の精神を鍛え直して。一日も速く青天白日の身としさせて明るく世渡りを出来るやうにしてやるのが人間の道だ。神様も佛様も皆この道理を吾々にお教えて下さつて居るのだが人間の淺墓さに往々此の道理をハキ異へて。法律の制裁を受けて。新聞の三面記事を賑はして居るのだ。ましてや狭いお前の女の量見で判断をあやまるのは無理もない事だから。此れ迄に

お前が踏んだ事はせめない却つてお前の罪の許されんことに。何處までも力を盡くして上げもしやうから。此處のところヨウク氣を落ちつけて決心をなくちやいけない。今假りに僕とある女が熱烈な戀をした。ところがその女は他に別な男を見出して此迄の自分を顧みない。僕はあまりの口惜しさにその奴を刺し殺して自殺をしやうとする。世の中には昔から毎日のやうにあることだ。が然しこれは人道にはづれ法律にもその制裁はある。

木村病院

平新川町十九
電話一六四番

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 女醫 木村 コウ
内臓外科 醫學士 松永 憲一
整形外科 醫學士 萩原 駿二
藥局 東京藥學士 萩原 駿二

度量衡、計量器、吸入用酸素、酸素吸入器

關内藥局

電話四〇番

木村外科醫院

花柳病専門
入院自炊の便あり
平新五丁目橋際
電話三〇九番

地盤を蠶食されて 常磐炭炭礦悲鳴

此の上は是非共 運賃値下で對抗

北海乃至九州炭が船舶専用
或は海外輸出として羽振り
をさかしてゐた好況時代に
は

常磐炭

も北は北海炭
のお膝元青森邊から南は長
野、山梨、愛知方面に至る
まで大いに進出してよく孤
軍奮闘したものが、歐洲戰
後はゆる不況時代を現出
するや北海、九州の船舶專
用炭も經營難てふ強敵に出
會ひ方向を内地に轉じ海運
賃の引下げや、炭價の値下
げをどしどし斷行して常磐
炭を向ふに廻し

大活動

を開始したの
で常磐炭の配給地盤はみる
／＼うちに蠶食され、現在
では遠距離の地は始と影を
没して辛うじて關東一圓を
固守するの狀態に陥つたた
め悲鳴をあげた常磐炭礦は
陰に陽に炭礦所在町村を動
かして鐵道局に向ひ海運賃
に比し鐵道運賃の

如何に

高率であるか
を説明させ、常磐炭礦の悲
境こゝにありとばかり常磐
炭輸送運賃引下運動を行は
せるに至つた程であるが假
に昨年中における主なる發
送先と噸數を見ると左の如
くである
東京六十三万三千三百四

五十トン、山梨縣四万五
千二百三十七トン、宮城
縣一万八千五百五十五ト
ン
劉草拂ひに

農家大喜び

失業者助かる

石城郡上小川村では同村高
崎地内縣道改修工事がある
外一日から平營林署が失業
救濟事業として同村内官有
林の刈草拂ひに一日一圓二
十錢位で村民を雇ひ上げて
ゐるので今度は反對に求人
難となり農家では大喜びで
ある

婦人の立場から 一切を精算したい

目覺めた平町の婦人達が 座談の會を開く

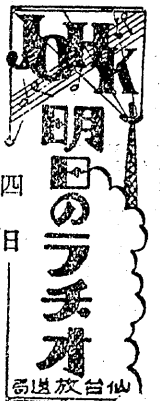
「經濟的國難といふ言葉が
やかましく叫ばれてゐます
」と冒頭して「私達は婦人
の立場から一切の
問題を研究し精算し
て私達の眞に進みゆかねば
ならぬ道をはつきりと見出
したいと存じます」といふ
主旨から平町金成醫師夫人
中村牧師夫人、門馬辯護士
夫人等が發起となつて來る
十一日午後一時から平町マ
ルトモホールで開催する管
の「婦人講演と座談の會」は
地方婦人界の新しい試み
として一般から

砂利問題の 妥協が成立

水道工事順調
平町水道擴張工事に使用す
る砂利が契約當時のもの
非常に相違してゐると最
初の請負者である好間村と
水道擴張部との間に紛糾が
生じ結局は契約仕直しとな

非常に 期待されてゐる

即ち當地方の目醒めた
婦人達は果して何を考へ何



報豫氣天
今晩は北の風曇
り雨模様明日は
天氣好さ見込み

前七、〇〇 ラデオ体操
前九、〇〇 氣象通報
前九、〇〇 日用品値段
前九、〇〇 料理献立「粉
系炒肉」秋穂敬子發表
前〇、三〇 家庭講座一節
分の鬼」北野博美
正午、時報
後〇、〇五 獨唱とヴァイ
オリン獨奏 獨唱次田勝
ツアイオリン獨奏吉田敏
るではないかと見られてゐ
たが、この程妥協成立し好
間村では從前の契約通り水
道部に納入する事になり解
決した

磐越銀行の 破産不服申立

石郡湯本町の預金者からの
申立てにより去る一月十五
日平區裁判所に於て遂に破
産を宣告された磐越銀行で
は右決定に對し不服として
二日頭取中野甲藏氏の名を
以て福島地方裁判所に抗告
の申立てをなした

跳飛ばさる 運轉手無事

石城郡川前村字川前永山忠
治方屋運轉手大石菊雄(三)
は一日午後八時二十分頃空
トラックを運轉同村五味澤
街道踏切に差しかけた際
磐越東線より旅客一六列軍
が進行して來たので逆行停
車し列車の通過を待つて居
たところ自動車の前部が線
路内に少し出たので列
車に觸れ跳飛ばされて大破
した。運轉手は幸ひ怪我は
無かつた

不義の子を 便所へ捨てる

石城郡植田町字臺町一〇生
れ同町後町四六料理店ミド
リ事牧野コウ方女中中村イ
メザン泥四十餘名
四倉署が一網打盡に

メザン泥四十餘名 四倉署が一網打盡に

四倉濱において舊臘の大
漁があり夕刻まで出漁船か
ら水揚をなしてゐた際一見
漁師の家族を装つて水揚上
に出入し盛んに網を窃取す
る者あるので所轄四倉署で
海濱地の特別警戒をなし犯
人檢擧に努力中である事は
既記の如くであるが意外に
も四十餘名を一網打盡に逮
捕したので一先づ取調べた
上今後を戒め釋放した今後
は嚴重處罰の方針で大々的
に檢擧の手を延ばすことに
決したと

磐崎校の 火防ホス展

石城郡磐崎村小學校では兒
童に火防觀念を徹底させる
ため全校兒童に對して警火
ホスターを作製させたが優
秀な作品が多二日から展
覽會を催す管

愛馬專門妙藥 小野屋藥店

内羅專門妙藥
小野屋藥店

後四、〇〇 ニュース 放
送局編輯
後六、〇〇 お話「節分と
初午」文學博士笹川臨風
後六、三〇 英語講座「初
等科(五) 岡倉由三郎
後七、〇〇 ニュース 官
省公示事項 放送局編輯
後七、二五 講演「厄年迷
信の打破」小石吞象
後七、二五 節分の夕「節
分會撤豆式狀況」目黒不
動尊本堂より中繼 三壇
大護摩供嚴修撤豆式 奏
樂 大導師加藤觀澄 一
山大衆
照葉狂言 三絃主奏「節
分」鬼、女房 千本三冬
後九、〇〇 ニュース 時
報 氣象通報 放送局編
輯
頃三味線落合三東里 同
右川太三 同天野季三
江 箏伴奏落合三知余
笛住田又三郎 唯子望月
太意之助外一名
掛合嘶(豆まき) 左官熊
五郎豊年齋梅坊主 友達
吉五郎豊年齋梅三 家主
源兵衛豊年齋小梅 長屋
の者八造豊年齋一鐵 同
文吉 豊年齋梅壽 納豆
屋おとら大黒家龜太郎
はやし鳴物豊年齋福子
豊年齋梅六
後九、四〇 ニュース 時
報 氣象通報 放送局編
輯

外科

門專 X
科線光

上田外科醫院

平町南町
電話一二九番

栗守酒特約店
平町古鍛冶町縣社下

阿康藥舗

電話四四

粟守酒

(一)男女の消化器、呼吸器、神経系の滋養強壯劑
鎮痛劑として昔から皆様が御認めの御薬酒栗守酒

(二)慢胃加答兒、肺結核、肺癆、神經衰弱、頭痛
目まへ、手足や全身のシビレルにもよろし
右暫く品切致し皆様に御不自由を相掛りましたが愈々
今回新品優良品が着荷致しましたから何卒不相變御
愛用下さい



東京 橋場刺 (米田安藏)

お千代のニヤリとしたのは、此
に依つてお千代の幽霊に一
道の光明を興えたものだと思つた
からであらう。

夫は眞に幽霊が出るものとす
れば、女ばかりの眼を避ると云ふ
事が少しも出来ず、又幽霊とは書い
て字の如く、眼には見えても
幽霊のあるもので無いのは勿論だ、
冷たい手で驚かすなど、云ふこと
のある可き筈はない、殊布を無く
したと云ふのも大の疑いだ、悪い
奴が幽霊の姿で出て、女など氣で
も失ふと幽霊物を渡つて行く、然
うした手段では無いだらうか。

其處へ威嚇よく五十枚好きな職人
の男が飛込んだ。
「好いお婆に嫁んだ、ヤッお婆
向うしたお婆は……」
「オヤ頭、昨夜はいろく有
うございました、頭のお婆で助か
つたとお婆も喜んで、今日はお婆に
お婆と申して居りました」
「ナニニ、どこに來るには及ば
ねへや、ダガ跡、氣病みにでも
みやアしねへかと、大きに心配し
て居た、起きて居るかい」
「え、起きて居ります」
此の問答に依つて、夕へ二階
の阿婆を幽霊の手から解放した、
頭の大兵衛と云ふ男は是れだなど
お千代は益々驚いて顔を見る。
併し大兵衛は全くの職人肌で、
人の好さうな男だ。
「お前さん、昨夜だが、昨夜此の
お方の阿婆さんを助けて上げた方
なのですかね」
「え、わつちが小堀の壊れ屋敷
の前から連れて歸つたのでさア」
と自慢さうに言つたが、又不思議
うした手段では無いだらうか。此處
らしくお千代を見返した、此處ら



ではお掛けぬと云つた風に。
「怒うでしたか、お前さん其の
お婆の幽霊を御座ないましたか
ね」と真面目な顔をする。
「見たらございませぬ、髪を
振舞つて居ると云つて、ホントに
お婆の幽霊……お婆の幽霊の
申しますか、お婆と云ふ女は何
もありません、何うして殺されたの
でせうか」
「サア夫は知らないが、小堀
の鬼門力が罪もねへお婆へ女を
殺した、其幽霊だらうと云ふこ
とでさア」
「夫にしてもお婆と云ふからに
は、蛇とした譯があらうちやア在
りませんか、女の幽霊はお婆と名
が附まつて居るのでは無いんです
から……」
「威嚇は理屈だね、ダガお
婆と云ふ女が、有つたのか何うか
其處は知らねへ、只有つたらう
つたから、然う云ふのだと思つて
居るんでね」
夫はは要領を得なかつたが、多
少の擧げどころが出来て來た。
お千代は是れ以上尋ねた譯で
幽霊の譯で小さなつむじを作つた。

天佑堂

難病ニ正シキ光線治療

平田町(末廣亭向ヒ)
治療時間 自午前八時 至午後九時

鳥料理
かば焼は
寄なべ

魚榮の一番美味しい……とは
お客様の話し！
……ぜひ一度御試食下さい
平館隣り
出前迅速 魚榮
電話四二四番

印刷物の御用命は總て 常警日印刷株式會社

番〇三六話電 會社印刷日每警常

舊歲末謝恩大賣出し

二月一日より七日間
必ず御満足遊ばす商品豊富——値に柄に全商品
本年控尾の大奉仕
御仕着向格安品も豊富に取揃申候
◇一九三一年春の超尖端を切る
最新柄優秀

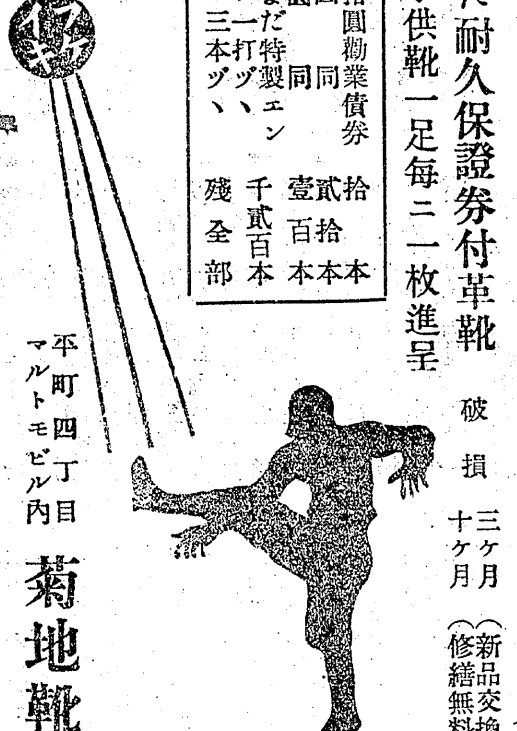
- 御婚禮花嫁式服特賣
- 本 富士絹友仙 陳列會
 - 富 士絹友仙
 - モ スリン友仙
 - 松 印 江戸縷白紋羽二重丸帶御仕立上 四十五圓
 - 竹 印 江戸縷白縮緬丸帶御仕立上 六十五圓
 - 梅 印 江戸縷白縮緬丸帶御仕立上 七十五圓
 - 三井獨とくの超特價
 - 模 様 本銘仙三圓八十錢 裏地 四十八錢
 - 縷 本銘仙三圓三十錢 白、時ネル 一丈モノ
 - 新 柄 着尺モス二圓五十錢 〇 四十八錢
 - 正 紺 織色九圓十錢 新柄ネル 一丈モノ
 - 正 紺 織色六圓十錢 〇 六十五錢
 - ▼大好評の足袋
 - 白キヤラコ 九錢 黒朱子 二十錢
 - 色 絹天 十五錢 〇 敷に限り御座います

健胃とスミ散

小野常治謹製
千代田製靴福引大賣出し

五圓均一革靴(修繕自由) 赤短靴、編上靴デモ
ちよだ耐久保證券付革靴 破損 三ヶ月(新品交換)
ちよだ小供靴一足毎二枚進呈 (修繕無料)

一等	參拾圓勸業債券	拾
二等	拾圓	貳拾
三等	五圓	百
四等	ちよだ特製エン	千貳百
五等	同 ビツ一打ツ、	殘全部



平町四丁目 菊地靴店